

町づくり町民会議 ～未来創造(観光商工、地域づくり、交流)について語ろう～

出席者の皆さんには、様々な角度から、自由に発言いただきました。
貴重なご意見として、今後の総合計画の策定に向け、参考にさせていただきます。

町の観光商工、地域づくり、交流

① 現状を語ろう

町の 良いところ・魅力	<ul style="list-style-type: none">・健康増進効果が高い三朝温泉がある。・国の史跡名勝「三徳山」がある。・三朝温泉と三徳山が日本遺産に認定されている。・滝がある。・神社仏閣が多い。・溪谷がある。・三徳川のせせらぎが良い。・日本一キレイな川がある。・神倉大豆が特産品になりつつある。・三朝米が美味しい。・土地が広い。・山がある。・空気が美味しい。・ホテルが居る。・国際交流に力を入れている。・観光資源が多い。・ポテンシャルが高い（お湯、宿泊施設、病院）・温泉の泉質が良い。・自然が多い（もっと田舎らしく）・男性社会であるが、地域にはおばあちゃんがいる。・活かせる人材がいる。（地域のおばあちゃん）・アルバイト、ボランティアを呼べる体制がある。
町の 悪いところ・希望	<ul style="list-style-type: none">・名物が無い。・観光面での横のつながりがない。・観光客が少ない（昼の観光客）・イベントが観光客優先である。・町内に観光トイレが少ない。・観光の方向性が見当たらない。・三徳山に何も無い。（寺以外に、食事するところ、お土産屋）・三徳山の施設がバラバラにある。

	<ul style="list-style-type: none">・体験施設がない。・日本遺産である三朝温泉、三徳山が活かされていない。(地元住民に恩恵がない。)・キャンプ場がない。・子どもの遊び場がない。・山が多く、耕地面積が少ない。・海が無い。・町が暗い。・住民総意の祭りが無い。・山間部の過疎化が急激に進んでいる。・イノシシ被害等が増えている。・行政と住民に一体感がない。・森林活用ができていない。・考え方が消極的、新しいことに慎重、自分のことが一番、待ち姿勢。・事業の持続性がない。・地域の人の関心が少ない。・町内の地域間交流が無い。・三朝温泉観光協会が良くない。・観光が行き詰っている。・ランドデザインがない。・泉質をPRできていない。・行政は三朝温泉に頼りながら、温泉に対する投資や支援がない。・地域協議会の人材不足。・行政として三朝温泉への偏りがあったため地域がさびれた。・人がいない。・女性の参加する会がない。・イメージチェンジしていない。・主な産業がない。・人口減少・観光集客の減少。・集落機能の衰退。・雇用問題。・生活が不便（買い物できる場所が少ない）・お金が町外に流出している。・温泉以外に泊まる場所がない。・人を呼ぶ努力しなかった。
--	---

② 課題を解決するためのアイデアを出そう

課題解決に向けたアイデア

- ・ 町民がどんどんユーチューブに送信する。
- ・ 三朝の温泉の健康増進効果をPRする。
- ・ 三朝の最高の場所をソフトバンクのCMに使ってもらう。
- ・ 神倉豆腐を温泉湯豆腐に（取りあえず、名物）。
- ・ キュリー祭を野球場で開催し、町民全体のものにする。
- ・ 自然との関わり、ツリーピクニックやアドベンチャーなどに活用。
- ・ 花湯まつりをみんなで協力して、少し大きな祭りにする。
- ・ 健康むらに子ども遊具を設置し、観光客の滞在時間を増やす。
- ・ 商店を活かすため、昼間の観光客を増やす。
- ・ 三徳山の現施設を一斉点検する。観光リゾートにつなげるため。
- ・ 健康むらでグランドゴルフする人からお金（100円、200円でも）もらう。
- ・ みささおひさま市等の活動を支援する。
- ・ 学校給食を無料にするなどの施策により、子育て世代の定住につなげる。
- ・ 小学校の校舎を新築し、子育て世代の定住につなげる。
- ・ ひまわり、コスモスなど花畑を。
- ・ 小学校の統合を記念して、町民大運動会の催しを行う。
- ・ 東小、南小の空き校舎を地域の発展につなげる。
- ・ 三徳センター周辺又は三徳山に道の駅的な施設を作る。
- ・ 人材を探してグループを作り、議論し、実現にむけた行動をとる。
(町民と行政一体感をつくようにする。)
- ・ 三徳山千軒原の復活。
- ・ 商工三団体は同じ場所ではなく、別々にして慣れ合いをなくす。
- ・ 花湯祭りに女性スタッフの参加を。
- ・ キャンプ場を作る。
- ・ 大谷集落を何とかする。(古民家、そば道場など)
- ・ 小学校の校舎を新築し、子育て世代の定住につなげる。
- ・ 小学校の新校舎の近くに宅地を造成し、安く売りだし、子育て世代の定住につなげる。
- ・ 町内の小売店で買い物をする。
- ・ 温泉街の遊歩道を見直す。
- ・ トレッキングコースなど修復、自然道。
- ・ 地域間交流のための三朝町マップを作成する。
- ・ 意欲ある仲間（団体）を広く応援する。(補助金の拡大。)
- ・ 体験施設、交流手法を考える。
- ・ 現在町内にある企業を大切にし、できれば新しい事業所を誘致する。
- ・ 三徳山に大規模な人が集まる施設（買い物等）を作る。

実現可能時期

近い



・健康むらをもっと充実させる。(上の山をツリーハウスとか川辺を川遊び。ハンモック竹を使って。)

- ・中津までの道が狭い。道路整備 (観光につなげる)
- ・企業の活用と支援。
- ・三徳山と鹿野をつなぐトンネルを作る。(山陰道につなぐ)

キーワード

情報発信、自然の活用、あるものを活かす、子どもにやさしい

課題解決に向けたアイデア

- ・再生エネルギー (森林大切に)。
- ・町のランドデザインをつくる。
- ・衰退した原因を整理することからスタート。(旅館客を旅館に囲い温泉街に出さない。小さい旅館はお客を街に出す。温泉街も発展する。)
- ・固定メンバーではなく、様々な人と話したい (新しいアイデア)
- ・小さい集落へも援助を。地域内で協力し集落の大小の差を埋める。
- ・女性役員を 50%へ。協議会再編。地区に分けない (オール三朝)
- ・ボランティア、バイトを増やす。
- ・旅館組合によるショッピングモール。
- ・町営住宅を活用。
- ・町外に転出されないためのシステム。
- ・奥部の人に出てもらおう。(冬期のみ)
- ・コンパクトシティのプランを提示 (住民への説明)
- ・ベッドタウンにならないため買い物店舗作る。(ローソンしかない。)
- ・空いている土地の活用。
- ・何事も実行に移す。
- ・予算の使い方を一つに特化する。(お金をかけること、かけないこと、上手にパイを分ける。) ある程度の投資は必要。

キーワード

コンパクトシティ、女性目線、特化型、学生バイトボランティア、スポーツ医療(リハビリ・プロ対応)、合宿

実現可能時期
遠い

実現可能時期
近い

実現可能時期
遠い